

拾壹町、南北凡貳十九里七町、

〔北海道志地理〕戸口

釧路國

白糖郡東南ハ海、北ハ阿寒、釧路二郡、西ハ十勝、國十勝郡ニ界ス、方口四百五十五、戸一百村三、略○中

足寄郡東ハ阿寒、南ハ十勝、國十勝、中川二郡、西ハ同國、河東郡、及ビ天鹽、國上川郡、北ハ北見、國網

ニテ矢ヲ放チ、此地ノ口一百十七、戸二十六、村四、略○中 釧路郡東ハ厚岸、南ハ海、西ハ阿寒、北ハ川

神ヘ捧ル故ニ名ク、口一千六百三十二、戸三百五十二、町一、村五、略○中 阿寒郡東

越ル道ノ義ナリ、此所ニ此名アリ、斜口一、千六百三十二、戸三百五十二、町一、村五、略○中 阿寒郡東

里網走等ヘ通路ス、故ニ此名アリ、斜口一、千六百三十二、戸三百五十二、町一、村五、略○中 阿寒郡東

川、及ビ北見、國網走郡ニ界ス、口八十二、戸十八、村四、略○中 川上郡南ハ釧路、厚岸二郡、西ハ阿寒、

標津、野付、北ハ北見、國、口二百四十二、戸五十三、村五、略○中 厚岸郡東南ハ海、西ハ釧路、北ハ川、

斜里、網走二郡ニ界ス、口二千六百九十七、戸二百町二、村十五、略○下

阿津計織ル草ヲ剥ギ、沼ニ晒シ、織ノ義ナリ、口二千六百九十七、戸二百町二、村十五、略○下

〔知床日誌〕此子モロ去箱館、百九十八里、九丁、去厚消、三は東部第一の繁昌、地形北は舍利の山々、西

はクスリ領より厚消に續き、總て平地、東南に海有會所元略○註は其一岬の北面にして、前にクナ

シリノツケを遠望して灣をなし、漁場多し、土産略○註數ふるにいとまなし、土人文化度千二百一

人、當所に十一、所々に散在す、其地名ニムイにして、往古は此所樹木多く有りしが、故號しと、ニは

木、ムイは灣なり、今訛りて子モロと云よし、

〔日本地誌提要七十七〕疆域 西及南ハ釧路、西北ハ北見、東ハ海ニ至リ、南北兩角斗出シテ千島ニ

對ス、東西凡壹拾九里壹拾八町、南北凡貳拾九里貳拾七町、

〔北海道志地理〕戸口

根室國

根室國

花咲郡東南北三面ハ海、西南、口二百一、戸三十六、村九、略○中 根室郡東ハ花咲郡、西ハ野付郡、北ハ